

SHA8900



SHA8900 T



床暖房リモコン 取扱説明書 保証書付

品番

FユカコントローラC-R30
FユカコントローラC-R60
FユカコントローラC-RB
FダブルユカコンC-R30
FダブルユカコンC-R60
FダブルユカコンC-RB

もくじ

まず はじめに	必ずお守りください(安全上の注意) …… 2
	各部のなまえとはたらき …… 4
	時刻を合わせる …… 6

使いかた	床暖房をする …… 7
	お好みの時刻に暖房開始・停止するよう 設定する<タイマー> …… 8
	・タイマー時刻を設定する …… 8
	・タイマー「入」にする …… 10
	・タイマー「切」にする(タイマー解除) …… 11
	温度を調節する …… 12
	床暖房の温度を一時的に早く上げる <パワフル運転> …… 13

必要な ときに	操作音を消す(鳴らす) …… 14
	操作ロックをする …… 15
	日常のお手入れのしかた …… 16
	故障・異常かな?と思ったら …… 16
	アフターサービスについて …… 18
	無料修理保証書 …… 裏表紙

お客様へのお願い

この取扱説明書は、「リモコン操作」に関する取扱説明書です。機器本体の取扱説明書と併せてよくお読みになって、正しくご使用ください。

このたびは当社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。

*この取扱説明書は機器本体の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

必ずお守りください(安全上の注意)

★リモコンに関する内容ですので、機器本体の取扱説明書の該当ページと併せてご覧ください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。



警告

リモコンの設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、当社営業所・サービスセンターに依頼する



必ずおこなう

安全に使用していただくため。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない



分解禁止

思わぬ事故や故障の原因になります。

パワフル運転(☞P13)でくりかえし運転したり、床があたたまっているときにパワフル運転をしたりしない



禁止

床温が高くなりすぎて、低温やけどを起こすおそれがあります。

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない



禁止

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- * 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かさない方
- * 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- * 皮膚や皮膚感覚の弱い方

スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを、床暖房の上に置かない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

⚠️ 注意

床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない
床暖房の上に、カーペットなどを敷かない



禁止

性能が発揮できなかつたり、熱がこもって床材の割れ・そり・すき間の原因になります。

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

床暖房の上に、家具などを直接置かない

家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。

床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない

床材の傷・へこみの原因になります。

暖房以外の用途には使用しない

特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因になります。

ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷き、一か所に荷重がかからないように設置する



必ずおこなう

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

床暖房の上に水などがこぼれたら、すみやかにふき取る

水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがついたままにしておくと、床材の変色・腐食の原因になります。

重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる

床材の傷・へこみの原因になります。

椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する

閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。

これは、接着剤や床材に含まれるホルムアルデヒドが原因のひとつと考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、工事業者にご相談ください。

床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

床材のお手入れは、床材メーカーの取り扱い方法に従う
床材の貼り替えは、床材メーカーの指定工法で施工する

詳しくは床材メーカーへお問い合わせください。

お願い

リモコンは0℃～40℃の室温で使用する

故障の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系や酸性の洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

停電すると、運転が停止します

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

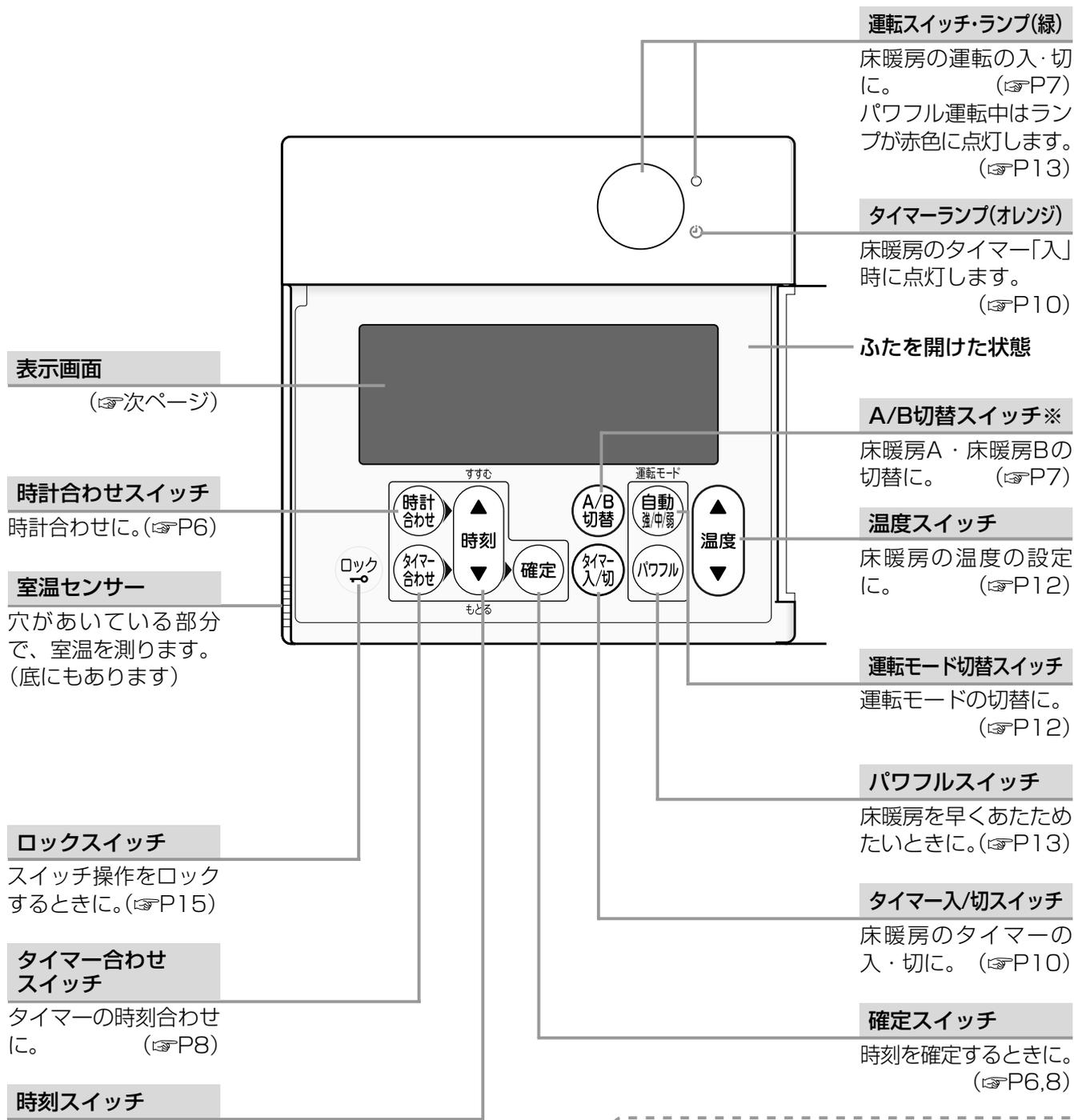
時計がリセットする場合があります。

表示画面を強く押さない

液晶が破損する場合があります。

各部のなまえとはたらき

スイッチを押すと操作音が鳴ります。
(この取扱説明書では、FダブルユカコンC-R30で説明しています)



表示画面
(☞次ページ)

時計合わせスイッチ
時計合わせに。(☞P6)

室温センサー
穴があいている部分で、室温を測ります。(底にもあります)

ロックスイッチ
スイッチ操作をロックするときに。(☞P15)

タイマー合わせスイッチ
タイマーの時刻合わせに。(☞P8)

時刻スイッチ
時刻合わせに。(☞P6)
タイマーの時刻合わせに。(☞P8)

※FダブルユカコンC-R30、FダブルユカコンC-R60、FダブルユカコンC-RBについています。

運転スイッチ・ランプ(緑)

床暖房の運転の入・切に。(☞P7)
パワフル運転中はランプが赤色に点灯します。(☞P13)

タイマーランプ(オレンジ)

床暖房のタイマー「入」時に点灯します。(☞P10)

ふたを開けた状態

A/B切替スイッチ※

床暖房A・床暖房Bの切替に。(☞P7)

温度スイッチ

床暖房の温度の設定に。(☞P12)

運転モード切替スイッチ

運転モードの切替に。(☞P12)

パワフルスイッチ

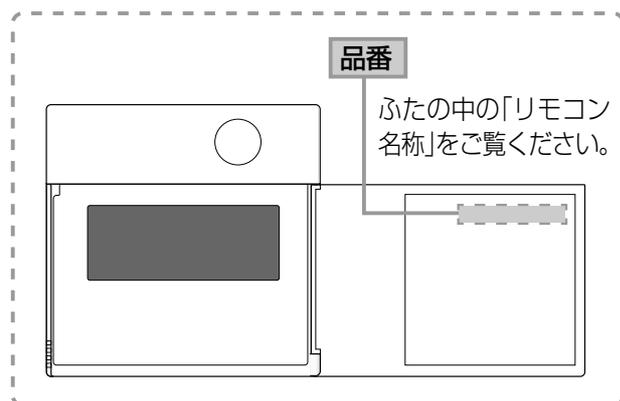
床暖房を早くあためたいときに。(☞P13)

タイマー入/切スイッチ

床暖房のタイマーの入・切に。(☞P10)

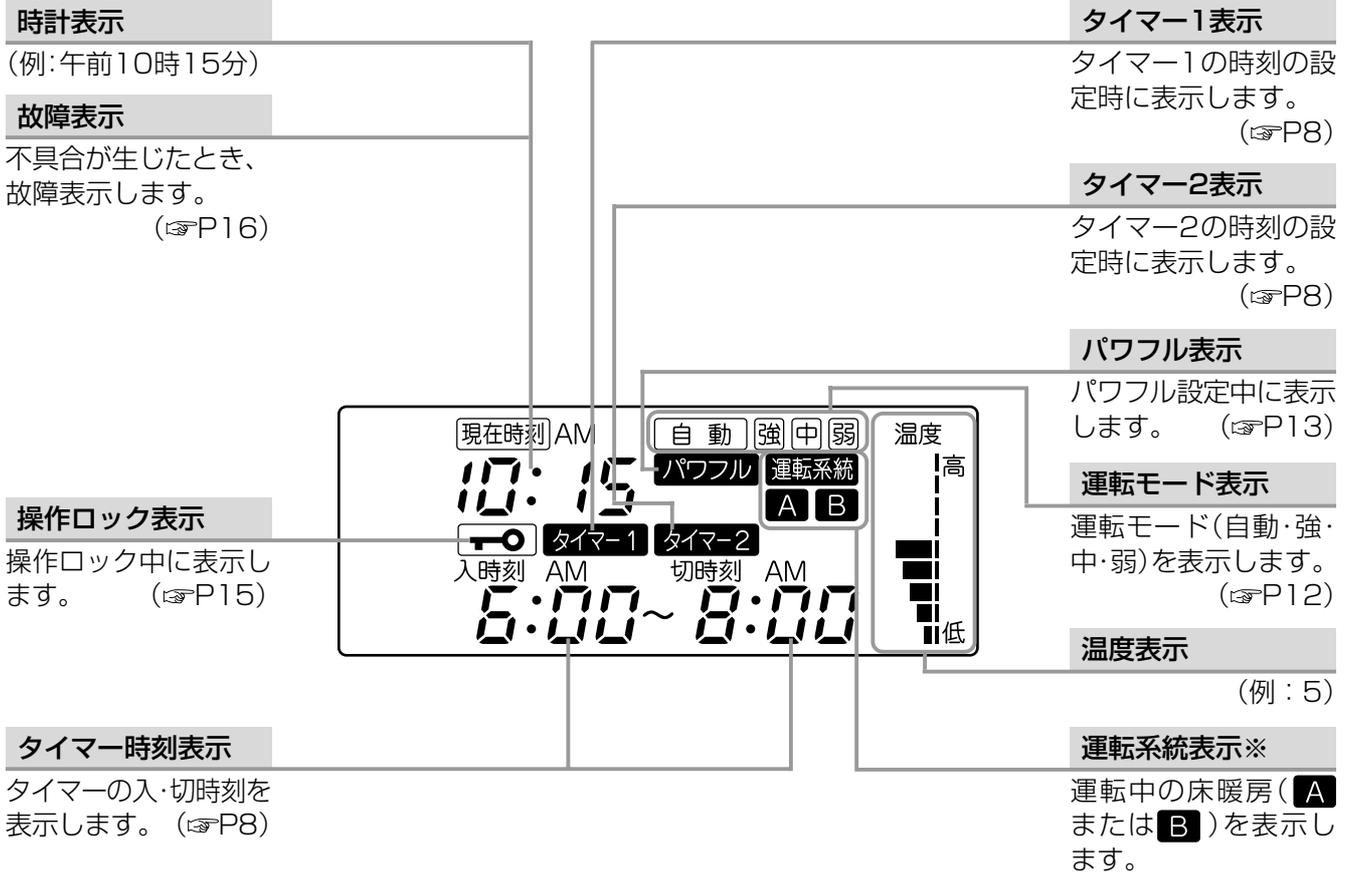
確定スイッチ

時刻を確定するときに。(☞P6,8)



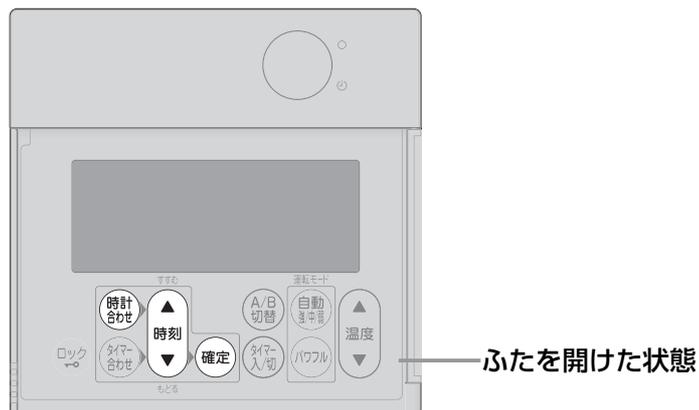
● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。
 実際は、運転の状態やリモコンの種類によって、異なる表示をします。



※FダブルユカコンC-R30、FダブルユカコンC-R60、FダブルユカコンC-RBに表示します。

時刻を合わせる

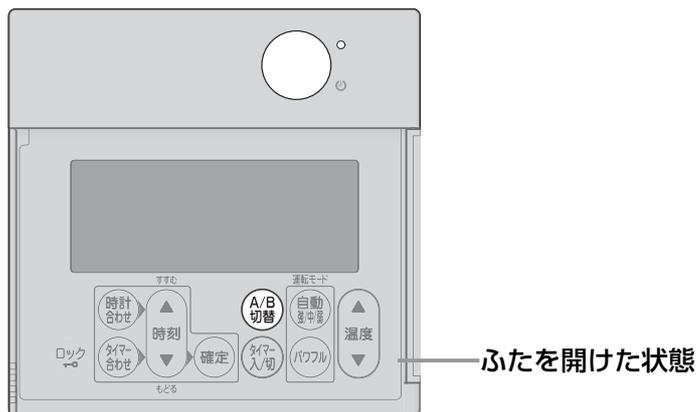


操作	操作後の画面	お知らせ
1 ふたの中の 時計合わせ を押す	<p>(表示例)</p>	* 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 時刻 で時刻を合わせる	<p>(例：午前10時15分)</p>	* 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
3 確定 を押す 【時刻合わせ完了】		* 元の画面に戻ります。 * 約30秒そのままにしても設定完了します。



* 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時刻を表示させると「-:-:」になる場合がありますので、時刻を合わせ直してください。

床暖房をする



操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

<p>1 運転スイッチを押して「入」にする</p>		<p>* 運転ランプ点灯。</p>
----------------------------------	--	-------------------

● 【A/B切替】がある場合】床暖房する場所を変えたいとき

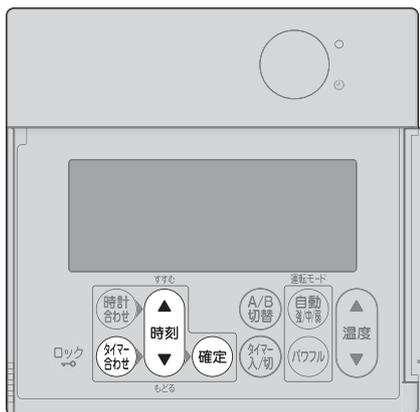
<p>A/B切替 で床暖房したい場所 を選択する</p>		<p>* 毎回、床暖房A・B両方の運転で開始します。 * 押すごとに切り替わります。</p>
-----------------------------------------	--	----------------------------------------------------

● 床暖房をやめたいとき

<p>運転スイッチを押して「切」にする</p>		<p>* 運転ランプ消灯。</p>
-------------------------	--	-------------------

 * パワフル運転 (P13) で開始し、約30分~60分後に通常運転に切り替わります。(運転停止後、すぐに再運転したときは、床温を上げすぎないように、通常運転で開始する場合があります)

好みの時刻に暖房開始・停止するよう設定



ふたを開けた状態



* P8~9の方法でタイマー時刻を設定し、P10の方法でタイマー「入」にしておけば、リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、毎日同じ時刻に自動的に床暖房を開始または停止します。

* 1日に2つの時間帯 **タイマー-1** と **タイマー-2** を設定できます。

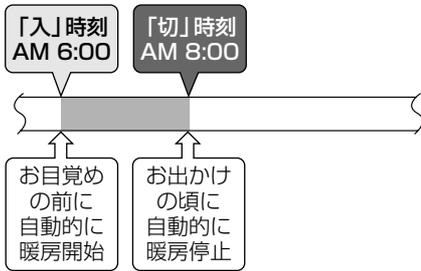
タイマー時刻を設定する

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>朝6時に暖房を自動開始し、朝8時に暖房を自動停止するよう タイマー-1 に設定する例で説明します</p>		
<p>準備</p>	<p>現在の時刻が正しいかどうか確認する(時刻を合わせる→P6)</p>	
<p>1</p>	<p>ふたの中の タイマー-合わせ を押して「入」時刻の設定画面にする</p>  <p>(表示例)</p>	<p>* 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。 * 前回設定した「入」時刻を表示します。 * タイマー-1 と タイマー-2 で設定した時間帯は、床暖房A・B共通の時間帯になります。(床暖房A・Bで別々の時間帯を設定することはできません)</p>
<p>2</p>	<p>< タイマー-2 を設定する場合 ></p> <p>ふたの中の タイマー-合わせ を長押し(約1秒以上)して「入」時刻の設定画面にする(タイマー-2 が点灯します)</p> <p>▲ 時刻 で「入」時刻を設定する</p> <p>【「入」時刻設定完了】</p> 	<p>* 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。 * 前回の設定でよければ、「入」時刻設定せず、手順3をおこなってください。 * 「入」時刻を設定しない場合は、時刻を「-:-:-」に設定してください。(「-:-:-」はPM11:50とAM0:00の間にあります)</p>
<p>3</p>	<p>確定 を押して「切」時刻の設定画面にする</p> 	<p>* 前回設定した「切」時刻を表示します。</p>

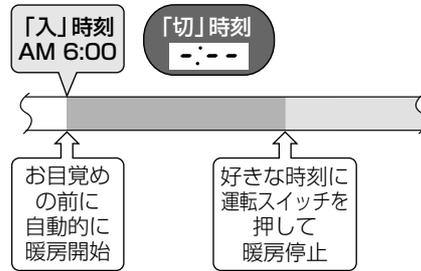
する<タイマー>-1

「入」時刻・「切」時刻の設定例

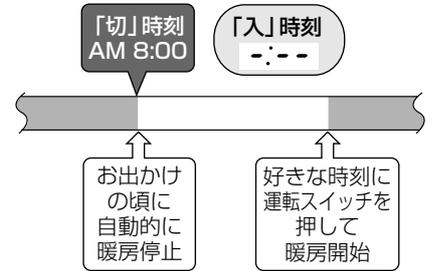
■朝6時に暖房を自動開始し、朝8時に暖房を自動停止する



■朝6時に暖房を自動開始する(手で暖房停止する)



■朝8時に暖房を自動停止する(手で暖房開始する)



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>4 時刻 で「切」時刻を設定する</p> <p>【「切」時刻設定完了】</p>		<ul style="list-style-type: none"> * 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。 * 前回の設定でよければ、「切」時刻設定せず、手順5をおこなってください。 * 「切」時刻を設定しない場合は、時刻を「-:-」に設定してください。(「-:-」はPM11:50とAM0:00の間にあります)
<p>5 を押す</p>		<ul style="list-style-type: none"> * 時刻合わせをしていない場合は、時刻合わせの画面表示になります。(P6) * 約30秒そのままにしても設定完了します。

タイマー時間の設定が完了したら、P10の方法でタイマー「入」にしてください

● タイマー時刻を確認したいとき

- < **タイマー-1** を確認したいとき >

を押す

< **タイマー-2** を確認したいとき >

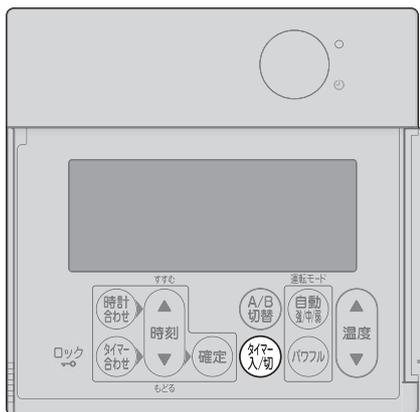
を長押し(約1秒以上)する



- 2** を2回押す

*元の画面に戻ります。

好みの時刻に暖房開始・停止するよう設定

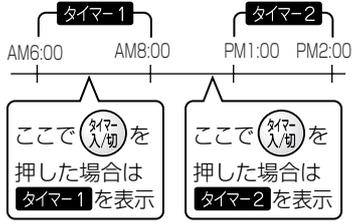


ふたを開けた状態



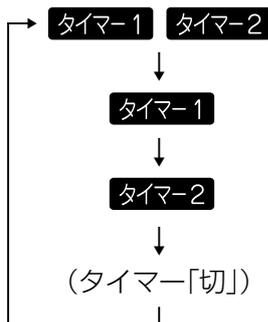
P8~9の方法でタイマー時刻を設定しないと、タイマー「入」にはできません。

タイマー「入」にする

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する(時刻を合わせる⇨P6) タイマー時刻を設定する(⇨P8~9)		
1 [タイマー入/切] を押して「入」にする 【タイマー「入」完了】	 <p>(表示例)</p>	* (タイマーランプ)が点灯します。 [タイマー-1] [タイマー-2] の両方を設定している場合の表示例  <p>(時刻は例です)</p>

● 【[タイマー-1]と[タイマー-2]の両方の時刻設定をしている場合】どちらか一方のみ、タイマー「入」にしたいとき

[タイマー入/切] でタイマー「入」にしたいパターンを選択する



* [タイマー-1] と [タイマー-2] の時刻が重複している場合、「[タイマー-1] [タイマー-2]」の設定はできません。

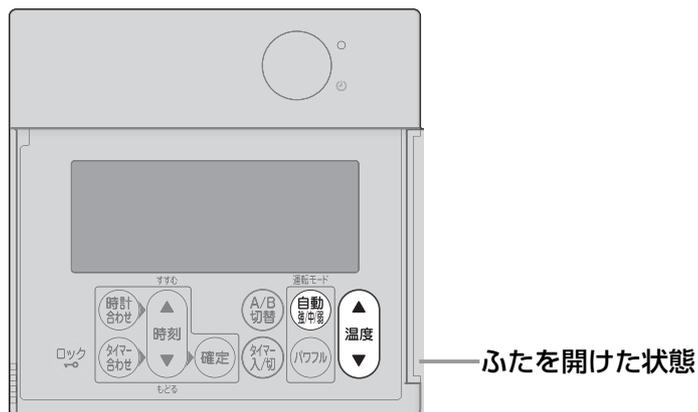
する<タイマー>-2

操作	お知らせ
● 「入」時刻になる前に、暖房を開始したいとき	
運転スイッチを押す	* 運転ランプ点灯。 * タイマー「切」にはなりません。 (タイマー「入」のままです) * 切時刻になると、自動的に暖房が停止します。
● 「入」時刻になったあと、暖房をやめたいとき	
運転スイッチを押す	* 運転ランプ消灯。 * タイマー「切」にはなりません。 (タイマー「入」のままです)
● タイマー「入」後に、タイマー時刻を変更したいとき	
いったん下記の手順でタイマー「切」にし、 P8~9の手順でタイマー時刻を設定し直す	

タイマー「切」にする(タイマー解除)

操作	操作後の画面	お知らせ
1  を押して「切」にする (タイマー-1とタイマー-2の両方の時刻設定をしている場合は、  を数回押すと「切」になります)		*  (タイマーランプ)が消灯します。 * 入時刻になってからタイマー「切」にすると、運転スイッチ「切」にするまで暖房を続けます。

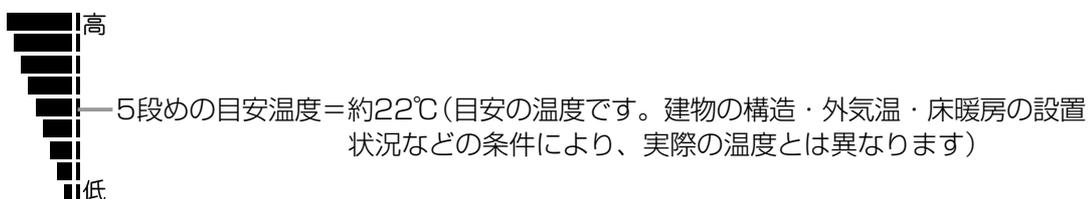
温度を調節する



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1  で調節する</p>	 <p>(表示例)</p>	<p>* 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。 * 1～9段階で設定できます。</p>

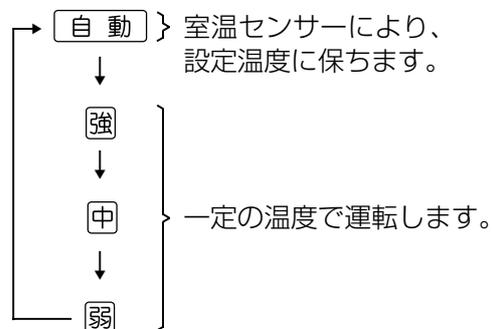
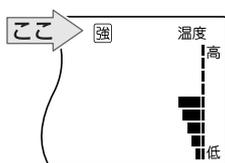
● 温度調節について ●

■ 室温センサー付のため、室温を設定温度に保ちます。

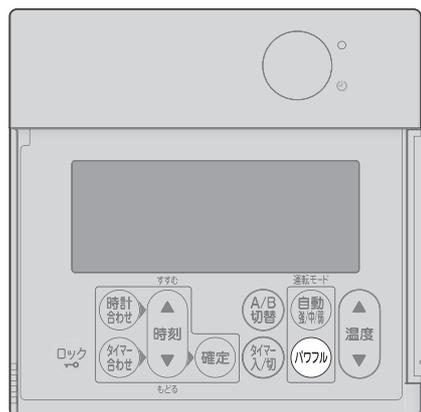


■ 室温に関わらず、一定の温度で運転することもできます。

 で選択する
(押しごとに切り替わります)



床暖房の温度を一時的に早く上げる<パワフル運転>



設定温度に関わらず、約30分～60分間、最大能力で運転し、その後通常運転に戻ります。

ふたを開けた状態

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 運転スイッチ「入」中に、  を押す</p>	<p></p> <p>(表示例)</p>	<p>* 運転ランプ点灯(赤)。通常運転に戻ると、赤から緑に変わります。</p>

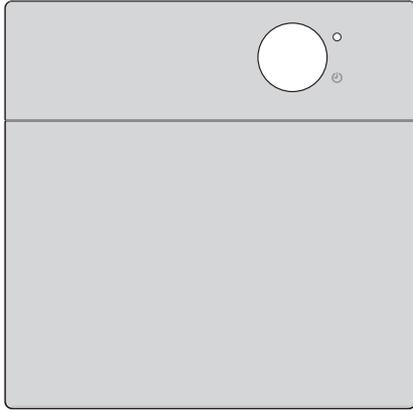
<p>● パワフル運転を解除したいとき</p>		
<p> を押す</p>	<p></p>	<p>* 運転ランプ点灯(緑)。</p>

<p>警告</p>		<p>パワフル運転でくりかえし運転したり、床があたたまっているときにパワフル運転をしたりしない</p>
<p>床温が高くなりすぎて、低温やけどを起こすおそれがあります。</p>		



* 運転スイッチ「入」にすると、毎回パワフル運転で開始します。(運転停止後すぐに再運転すると、床温が上がりすぎるのを防止するために、通常運転で開始する場合があります)
 * 床温が熱いと感じたら、パワフル運転を解除してください。

操作音を消す(鳴らす)



リモコンの各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。
お好みにより、この音を鳴らないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)

操作

お知らせ

- 1 運転スイッチを約5秒以上押す
【設定完了】

- * 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。
- * 操作音を鳴らす設定にしたときは、「ピッ」と音がします。
操作音を消す設定にしたときは、音はしません。

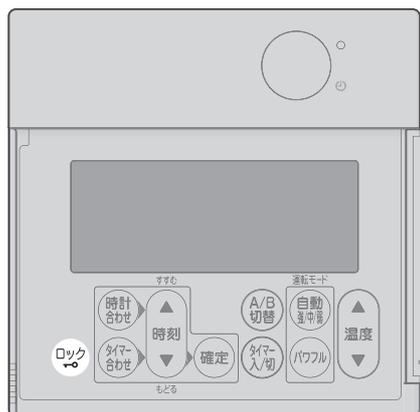


* 運転スイッチを押した瞬間に暖房が「入」または「切」になりますので、設定の変更後、必要に応じて「切」または「入」にしてください。

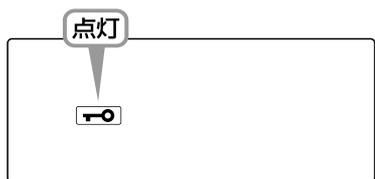
操作ロックをする



お子さまがいたずらしたり、誤ってスイッチを押したりしても、作動しないように設定できます。



ふたを開けた状態

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転スイッチとタイマーが「切」になっていることを確認する		* 運転スイッチ「入」、タイマー「入」では設定できません。
2  を長押し(約3秒)する		

● 操作ロックを解除したいとき

 を長押し(約3秒)する



(表示例)

日常のお手入れのしかた

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系や酸性の洗剤などを使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。	

故障・異常かな？と思ったら-1

★リモコンに関する内容ですので、機器本体の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」と併せてご覧ください。

	こんなときは	こんなことが考えられます	対策
リモコン	運転ランプが点滅している	<p>運転スイッチ「入」時、リモコンの時計表示部に「314」を表示している場合は、床暖房リモコンに不具合が発生しています。</p> <p>上記以外の場合は、機器本体に不具合が発生しています。</p>	<p>販売店または、当社営業所・サービスセンターに連絡を。</p> <p>運転スイッチ「切」にすると故障表示が出るので、該当する故障表示の処置をする。 ☞機器本体の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら」</p>
	時刻表示が「-:--」になっている	<p>停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時刻を表示させると「-:--」になる場合があります。</p>	<p>時刻を合わせ直す。 ☞P6</p>
	タイマー入/切スイッチを押しても入時刻・切時刻を表示しない(タイマー「入」にできない)	<p>タイマー時刻を設定していない。</p>	<p>タイマー時刻を設定する。 ☞P8～9</p>
	リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	<p>リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。</p> <p>保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。</p>	<p>気になる場合は保護シートをはがす。</p>
	3桁の数字が点滅している	<p>運転スイッチ「入」時、リモコンの時計表示部に「314」を表示している場合は、床暖房リモコンに不具合が発生しています。</p> <p>上記以外の場合は、機器本体に不具合が発生しています。</p>	<p>販売店または、当社営業所・サービスセンターに連絡を。</p> <p>該当する表示の処置をする。 ☞機器本体の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら」</p>

故障・異常かな？と思ったら-2

こんなときは	こんなことが考えられます	対策
床暖房が なかなかあたたまらない	床材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安：1時間程度) リモコンに直射日光が当たったり、リモコンの近くにストーブなどの暖房放熱器がある場合は、リモコン周辺のみ温度が上がります。それにより、部屋全体があたたまっていると室温センサーが判断し、床暖房の温度をおさめにします。	異常ではありません。 カーテンやブラインドで日差しをさえぎったり、リモコンから暖房放熱器を離す。
床暖房で床面のあたたかさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった	床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。 リモコンの設定温度より、室温が高くなっている。	異常ではありません。 リモコンの設定温度を上げる。
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。	異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床があたたまることがある	暖房回路内の空気抜きや凍結予防のためにポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたたまる場合があります。	異常ではありません。
床暖房の床面の足ざわりが場所によって異なる	温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。	異常ではありません。
床暖房の床面に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。	異常ではありません。
床暖房の床面の継ぎ目にすき間がある	暖房を使用することにより、乾燥して床材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。	異常ではありません。
床暖房の床面が変色した	床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。	カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P16～17の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、当社営業所・サービスセンターにご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

品番 …………… リモコンに記載のリモコン名称をご覧ください(☎P4)
お買い上げ日 …………… 保証書をご覧ください
異常の状況 …………… できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

メモ



メモ欄として活用してください。

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または最寄りの東邦ガス営業所に修理をご依頼ください。

お客様	ご芳名		様
	ご住所		
販売店	店名	扱 者 印	
	住所		
	電話番号		
お買い上げ日	平成	年	月 日
保証対象部分	床暖房リモコン		
品 番	FユカコントローラC-R30 FユカコントローラC-R60 FユカコントローラC-RB FダブルユカコンC-R30 FダブルユカコンC-R60 FダブルユカコンC-RB		
保証期間	お買い上げ日より2年間		

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または最寄りの東邦ガス営業所が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または最寄りの東邦ガス営業所にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または最寄りの東邦ガス営業所にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には最寄りの東邦ガス営業所にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 当社または当社指定以外の業者の施工部分、およびその施工部分に起因した故障および損傷。
 - 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - 火災、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **東邦ガス株式会社**

〒456-8511
名古屋市熱田区桜田町19番18号

■お客様へ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。